

マルチフォーカル 1日使い捨てコンタクトレンズ

デイリーズ トータル ワン® マルチフォーカル



レンズの特徴

● 瞳にうれしい水のグラデーション構造

ウォーター グラディエント コンタクトレンズ※1は、レンズコアの含水率は33%にもかかわらず、レンズ表面の含水率はほぼ100%に達します※2。

- 「プレジジョン・プロファイル・デザイン」により、遠方から近方まで自然でクリアな視界※3を実現
- 幅広い老視患者への適応を可能にする3種類の加入度 (LO、MED、HI)

基準データ

USAN	delefilcon A	製造方法	モールド製法 (ライトストリーム®テクノロジー)
ソフトコンタクトレンズ分類	グループI (非イオン・低含水)	カラー	ライトブルー
酸素透過係数 (Dk※4)	140×10^{-11}	中心厚	0.09mm (-3.00D の場合)
酸素透過率 (Dk/t※5)	156×10^{-9}	刻印	なし
含水率	33%		

レンズ制作範囲

ベースカーブ	8.5mm
球面度数	+5.00D 0.00D -10.00D 0.25D間隔 0.25D間隔
加入度数	LO、MED、HI
直径	14.1mm

包装

製品	30枚入、90枚入	トライアルレンズ	5枚入
----	-----------	----------	-----

※1 ウォーター グラディエント コンタクトレンズ。レンズコアとレンズ表面の含水率に差をもたらした構造のレンズのことを言います。レンズコア・表面の含水率の測定方法は、レンズ全体の含水率の測定方法とは異なります。※2 レンズコア・表面の含水率の測定方法は、レンズ全体の含水率の測定方法とは異なります。参照元: Thekveli S, Qiu Y, Kapoor Y, Kumi A, Liang W, Pruitt J. Structure-property relationship of delefilcon A lenses. Cont Lens Anterior Eye. 2012;35(suppl 1):e14.※3 個人差があります※4 (cm²/sec)・(mLO₂/mLxmmHg) ※5 (cm/sec)・(mLO₂/mLxmmHg) ※-3.00Dの場合 2017年11月現在 (各社公表値に基づく)

処方手順

患者選択

「デイリーズ トータル ワン® マルチフォーカル」のレンズが適応しやすい患者を事前に選定してください。

適応しやすい患者

- ① 現在ソフトコンタクトレンズを装用している初期老視の方
- ② 近方が見づらくなり、コンタクトレンズの遠用度数を弱めに調整している方
- ③ 全乱視が1.00D未満の方
- ④ マルチフォーカルコンタクトレンズに装用意欲のある方
- ⑤ 老眼鏡を使用することに抵抗のある方
- ⑥ これまでのマルチフォーカルコンタクトレンズでは見え方に不満のある方

適応しにくい患者

- ① コンタクトレンズの経験がない方
- ② 全乱視が1.00D以上の方
- ③ ハードコンタクトレンズを装用している方
- ④ 非常に精密な視力を要求する方

適応しやすい患者を選択し、以下のポイントを十分に確認・説明してください

Point 1. マルチフォーカルコンタクトレンズの使用環境をご確認ください。

Point 2. マルチフォーカルコンタクトレンズでの見え方についてご説明ください。

Point 3. 個人差もありますが、数日間レンズを装用した後に見え方が良くなることをご説明ください。

①
問診

②
屈折検査
などの前検査

③
トライアルレンズ
の選択

④
フィッティング
評価

⑤
レンズ処方
の決定

処方手順

自覚的屈折矯正値の測定

過矯正に注意して最良視力の最もプラスよりの度数を選択してください。

遠用度数・加入度の選択

遠用度数は自覚的屈折矯正値(乱視がある場合は等価球面度数)、
加入度はLOを選択してください。

※±4.00D以上は角膜頂点間距離補正が必要です。

頂点間距離補正表 (簡易版)

眼鏡度数	眼前 12mm	
	－	＋
4.00	3.75	4.25
4.25	4.00	4.50
4.50	4.25	4.75
4.75	4.50	5.00
5.00	4.75	
5.25	5.00	
5.50	5.00	
5.75	5.25	
6.00	5.50	
6.25	5.75	
6.50	6.00	
6.75	6.25	
7.00	6.50	
7.25	6.50	
7.50	6.75	
7.75	7.00	
8.00	7.25	
8.25	7.50	
8.50	7.75	
8.75	8.00	
9.00	8.00	
9.25	8.25	
9.50	8.50	
9.75	8.75	
10.00	9.00	
10.25	9.00	
10.50	9.25	
10.75	9.50	
11.00	9.75	
11.25	9.75	
11.50	10.00	

遠方・近方の見え方の満足度を確認ください

レンズ装着後、10～15分程度経過してから追加補正を行ってください。

必ず両眼開放検査で行ってください。

ファーストトライアルで十分な満足度が得られなかった場合

処方手順

ファーストトライアルで十分な満足度が得られなかった場合

患者の訴え・見え方に対し、下記の処方フローに沿って追加補正・加入度の変更を行います。
またその際、優位眼の確認テストを行ってください。

